

理科「平成31年度の重点」授業構想シート

理科

本県の課題

- ◆学習した内容に関する知識を活用し、日常生活に適用して考察したり説明したりすることが十分でない。
- ◆事物・現象をモデル等と関連付けて理解し、説明することなどが十分でない。

目指す子供の姿

- 日常生活に見られる身近な事物・現象と理科で学習した知識・技能とを結び付けて考えることができる。
- 科学的に思考したことをモデル等を用いて表現し、思考を深めることができる。

① 児童生徒の主体的な学習活動の充実

- ◇身近な事物・現象の中に問題を見だし、学習内容と関連した課題を設定する。
- ◇見通しをもって観察・実験を行い、学習内容を日常生活に見られる現象と関連させるなど、自然の事物・現象を科学的に探究する学習活動を充実させる。

② 科学的に思考させ、表現させる学習活動の充実

- ◇観察・実験の前に予想や仮説を立て、観察・実験の後に考察等を行う学習活動を充実させる。
- ◇各自の考えを、図やモデルを用いて科学的な筋道を立てて説明し、互いの考えを共有する場面を設定する等、深い学びを実現するための学習活動を充実させる。

月 日 ()	学校	年 組	授業者	
単元名				

1 主体的な学習活動の充実

- ① 学習課題を設定する。
 学習課題 ()
 ※関連する身近な事物・現象の例 ()
- ② 設定した課題を解決するために、見通しをもって観察・実験を行う学習活動
 ()
- ③ 日常生活に見られる現象を学習内容と関連させて考察する学習活動
 ()

2 科学的に思考させ、表現させる学習活動の充実

- ① 観察・実験の前に予想や仮説を立てる学習活動
 ()
- ② 観察・実験後に振り返って考察等を行う学習活動
 ()
- ③ 図やモデルを用いて科学的な筋道を立てて表現・説明する学習活動
 ()
- ④ 各自の考えを共有する場面 (手段等)
 ()

理科「平成31年度の重点」授業改善シート

理科

本県の課題

- ◆学習した内容に関する知識を活用し、日常生活に適用して考察したり説明したりすることが十分でない。
- ◆事物・現象をモデル等と関連付けて理解し、説明することなどが十分でない。

目指す子供の姿

- 日常生活に見られる身近な事物・現象と理科で学習した知識・技能とを結び付けて考えることができる。
- 科学的に思考したことをモデル等を用いて表現し、思考を深めることができる。

① 児童生徒の主体的な学習活動の充実

- ◇身近な事物・現象の中に問題を見だし、学習内容と関連した課題を設定する。
- ◇見通しをもって観察・実験を行い、学習内容を日常生活に見られる現象と関連させるなど、自然の事物・現象を科学的に探究する学習活動を充実させる。

② 科学的に思考させ、表現させる学習活動の充実

- ◇観察・実験の前に予想や仮説を立て、観察・実験の後に考察等を行う学習活動を充実させる。
- ◇各自の考えを、図やモデルを用いて科学的な筋道を立てて説明し、互いの考えを共有する場面を設定する等、深い学びを実現するための学習活動を充実させる。

月 日 ()	学校	年 組	授業者	
単元名			記入者	

1 主体的な学習活動の充実

①身近な事物・現象の中に問題を見いださせている。	4 - 3 - 2 - 1
②-1 見通しをもって課題を設定したり、観察・実験の計画を立案したりする学習場面を設けている。	4 - 3 - 2 - 1
②-2 目的意識をもって、主体的に観察・実験を行わせている。	4 - 3 - 2 - 1
③日常生活に見られる現象を学習内容と関連させて考察させている。	4 - 3 - 2 - 1

2 科学的に思考させ、表現させる学習活動の充実

①観察・実験の前に、予想や仮説を立てている。	4 - 3 - 2 - 1
②観察・実験の後に、結果の考察等を行っている。	4 - 3 - 2 - 1
③図やモデルを用いて、科学的な筋道を立てて表現・説明する学習活動を行っている。	4 - 3 - 2 - 1
④各自の考えを共有する場面（手段等）がある。	4 - 3 - 2 - 1

[メモ]